K61-250-007-01

PARI LCプラスネブライザー 取扱説明書

C€ 0123

■この度は、PARI ネブライザーをお買い上げ頂きましてありがとうございます。

■ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みください。

■この取扱説明書を大切に保管してください。

目次

安全上のご注意 ……… 3
概説 ……… 5
標準セット内容 ……… 6
各部名称 ……… 7
操作方法 ……… 8
吸入方法 ……… 11
送気ホースのお手入れ ……… 14
洗浄前の準備 ……… 14
家庭における吸入後の手順 ……… 15
医療施設における吸入後の手順 ……… 17
廃棄 ……… 21
材質と耐用期間 ……… 22
仕様 ……… 22
DIN EN 13544-1規格 付録CCに基づくエアロゾル特性 ……… 23
スペア部品･別売品 ……… 24

安全上のご注意

ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。お使いになる人や他の人への危害や損害を防ぐために、お守り頂くことを説明しています。誤った使用による不具合や故障に対して、当社は一切責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

警告	「死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示します。
注意	「人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容」を示します。

⚠ 警告

- 乳幼児や小児、または介助を必要とする人が吸入を行う場合、電源コードや送気ホースを引っ張ったり、誤って首に巻きつけたりしないよう必ず保護者や介護者が付き添ってください。
- 本品には小さな部品も含まれています。小さなお子様が誤って飲み込むと呼吸困難に陥る危険がありますので、必ずお子様の手の届かないところに保管してください。
- ベビーマスクは、マウスピースの使用が難しい乳幼児に使用します。ベビーマスクは必ずベビーベントと一緒にご使用ください。ベビーベントには呼気を吐き出すための隙間があり、これにより呼気が吐き出せずに苦しくなるのを防ぎます。
- 効果的な吸入治療が難しく、かつ窒息の危険性があるため、本品は自発呼吸ができない患者並びに意識のない患者の吸入治療には適していません。
- 気管切開患者が本品を使用する場合は、マウスピースの代わりに専用のマスクがセットになったトラケオセットが必要です。トラケオセットを使用する場合、呼気が吐き出せずに苦しくならないように、PARI LCプラスネブライザーの吸気バルブを必ず取り外してください。

⚠ 注意

- 本品の使用に先だって、必ず医師に相談し、医師の処方または指示した薬液のみを噴霧してください。また、症状が改善しない場合や体調が悪くなった場合は、吸入治療を中止してすぐに医師にご相談ください。
- 定期的にネブライザーの各部品に損傷（破損、変形、変色）などがないか確認してください。ネブライザーは消耗品ですので、摩耗による粒子径の変化によって治療効果が損なわれる可能性があります。少なくとも 1 年ごとに新しいネブライザーと交換してください。
- 本品の使用及び洗浄の前には、念入りに手を洗い、必要に応じて消毒してください。
- 1 本のネブライザーを複数で共用せずに、必ず各人専用のネブライザーをご使用ください。
- 本品及びマウスピース、マスクなどの付属品は、P.15の「家庭における吸入後の手順」または、P.17の「医療施設における吸入後の手順」の項に従って、洗浄、消毒、乾燥を行ってください。また、本品をご購入後初めてご使用になる前と、毎回使用後に、同様の手順で洗浄、消毒、乾燥を行ってください。使用後に洗浄しないまま放置した場合や完全に乾いていない場合、バクテリアが繁殖する恐れがあり、感染の危険が生じます。
- 新鮮な飲料用水道水を使って洗浄と消毒を行ってください。
- 洗浄と消毒を行った後、すぐに全ての部品を乾燥させることが重要です。
- ネブライザー及びマウスピース、マスクなどの付属品を湿気のある環境や湿ったものと一緒に保管しないでください。

概　説

PARI LCプラスネブライザーは、下気道の治療に適したバルブシステムを組み込んだネブライザーで、吸入用薬液の噴霧に適しています。
自然な呼吸サイクルに合わせて、パリ社が開発した特殊なバルブシステムが薬液噴霧量をコントロールする仕組みになっています。息を吸い込むと薬液エアロゾルは吸気の流れによって肺に送られます。息を吐き出すと呼気バルブが開いて呼気が外に吐き出されます。このバルブシステムによって、薬液のロスを最小限に抑え、効果的かつ確実な吸入治療を行えます。
吸入時間は、薬液の種類や薬液量並びに使用するコンプレッサーによって変化しますが、通常5-10分で、長くても20分ほどです。

PARI LCプラスネブライザー

子供から大人まで使用できる一般的な下気道治療に適したネブライザーです。

PARI LCプラスネブライザーは、現在販売されているパリ社製コンプレッサーもしくは病院の中央配管システムに接続して使用できます。その場合、各パリ社製コンプレッサーの取扱説明書をよく読み、指示に従ってお取り扱いください。また、PARI ネブライザーと新製品のコンプレッサーとの互換性については、その都度販売店にご確認ください。

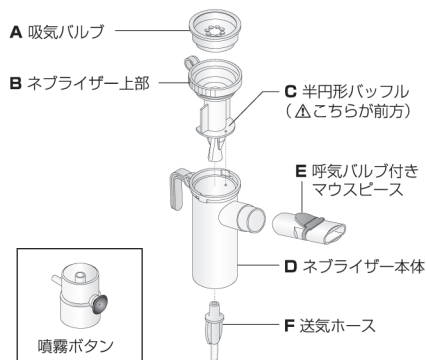
標準セット内容

本品は以下の部品で構成されています。万一不足部品がありましたら、本品をお買い上げいただいた販売店または当社へご連絡ください。

PARI LCプラスネブライザー

- ■PARI LCプラスネブライザー本体　1個
- ■PARI マウスピース 呼気バルブ付き　1個
- ■PARI 吸気バルブ PARI LCプラスネブライザー用　1個
- ■噴霧ボタンネブライザー用　1個
  （セットに含まれていないものもあります。）

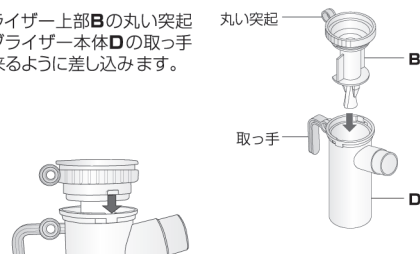
各部名称

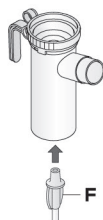
PARI LCプラスネブライザー

⚠ 半円形バッフルを後方にすると通常ネブライザー上部はネブライザー本体に差し込むことはできませんが、無理に押し込んだ場合はネブライザー上部が抜けなくなります。必ずバッフルを前方に向けて差し込むようにしてください。

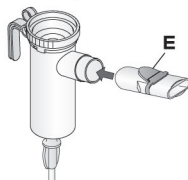
操作方法

- ネブライザーを使用する前に、必ずネブライザーが前回使用後に洗浄または消毒されているか毎回チェックしてください。洗浄されていない場合や長期間使用しなかった場合には、必ず使用する前に洗浄及び必要に応じて消毒を行ってください。（P.15の「家庭における吸入後の手順」または、P.17の「医療施設における吸入後の手順」をお読みください。）
- 毎回使用前に、ネブライザーの各部品に損傷（破損、変形、変色）などがないか確認してください。ネブライザーは消耗品ですので、摩耗による粒子径の変化によって治療効果が損なわれる可能性があります。少なくとも1年ごとに新しいネブライザーと交換してください。

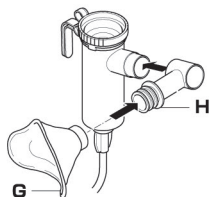
ネブライザーの組み立て

1. ネブライザー上部**B**の丸い突起がネブライザー本体**D**の取っ手側に来るように差し込みます。

2. ネブライザー上部**B**を右に回してネブライザー本体**D**に取り付けます。

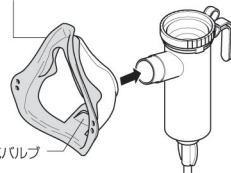
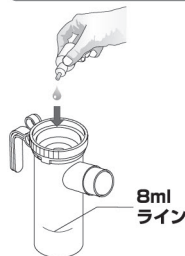
3. 送気ホース**F**をネブライザー底部の接続部にしっかり差し込みます。

4. 送気ホースのもう一方の端をパリ社製コンプレッサーもしくは病院の中央配管システムに接続します。
（噴霧ボタンを使用する場合、P13の「噴霧ボタンの使い方」をお読みください。）

5. 呼気バルブ付きマウスピース**E**を取り付けます。

マウスピースを使った吸入は、口から肺までの経路が直結しているため、薬液エアロゾルのロスを最小限に抑えたもっとも効果的な吸入方法と言えます。この理由から、小児用･大人用ソフトマスク（別売品）はマウスピースの使用が難しい乳幼児や高齢者に限って使用してください。乳幼児の吸入には、死腔の少ないベビーマスク（別売品）が最も適しています。

ベビーマスクとベビーベントの使用

ベビーマスク（別売品）とベビーベント（別売品）を使用する場合は、ベビーベント**H**をネブライザーに差し込み、ベビーマスク**G**の内側から親指で押さえながらベビーベントの奥までしっかりと外れないように差し込みます。

小児用ソフトマスク・大人用ソフトマスクの使用

小児用ソフトマスク（別売品）または大人用ソフトマスク（別売品）をネブライザーに取り付けてください。

新品の小児用・大人用ソフトマスクの呼気バルブは内側にあります。使用する際に必ず外側に押し出してください。

薬液の注入

1. 処方された薬液（最高8mlまで）をネブライザーの上部から注入します。中の薬液がネブライザー本体の横にある目盛の8mlラインを超えないように注意してください。

異なる薬液を続けて吸入する場合は、ネブライザーに残った薬液を水でよくすすぎ、ネブライザー内に付着した水滴を振り落としてから薬液を注入してください。

2. 吸気バルブ**A**を取り付けてください。

吸入方法

- 吸入を開始する前に、ネブライザーの各部品がしっかりと接続されているか確認してください。送気ホースがパリ社製コンプレッサーもしくは病院の中央配管システムとネブライザーにしっかり接続されているか確認してください。ネブライザーがしっかり組み立てられていない場合には、効果的な噴霧ができない恐れがあります。
- 中央配管システムに接続する場合は、流量を 3.0（最低）～5.0（最高）l/ 分の間に設定すること。

マウスピース・マスクを使っての吸入方法

1. リラックスしてまっすぐに座ってください。コンプレッサーまたは病院の中央配管システムのスイッチを入れます。
2. マウスピースを歯の間にはさみ、唇で包み込むようにくわえます。マスクを使用する場合は、口と鼻を覆うように軽くマスクを押し当てます。

3. マウスピースをくわえたまま、またはマスクを当てたまま、ゆっくり息を吸い込みます。

4. そのまま、ゆっくり息を吐き出します。吐き出された空気はマウスピースの呼気バルブから、またはマスクの呼気バルブから外部に出て行きます。

5. 薬液が無くなってくると、ネブライザーの噴霧音がかすれた音に変わります。それまで**3**と**4**の動作を繰り返し行ってください。
6. ネブライサーから出てくる霧が見えるかどうかチェックします。霧の出が時々途絶えるようになったら、コンプレッサーまたは病院の中央配管システムのスイッチを切ります。

ネブライザーから霧が出なくなっても、ネブライザー内には多少の薬剤が残留します。

ベビーマスクを使っての吸入方法

1. 乳児の姿勢に合わせて、ベビーマスクとベビーベントの角度と位置を調整します。ネブライザーは常に垂直に保持してください。
2. コンプレッサーまたは病院の中央配管システムのスイッチを入れます。
3. 乳児の口と鼻を覆うようにベビーマスクを軽く押し当て、ベビーマスクが顔に隙間なくフィットしているかチェックしてください。
4. 吸入治療が終了したら、コンプレッサーまたは病院の中央配管システムのスイッチを切ります。

- ベビーマスクを顔に押し当てると、体調の悪い乳児は嫌がって頭を左右に振ることがよくあります。効果的な吸入治療を行うためには、ベビーマスクを直接手で持って、小指を乳児の頬に当て、頭の動きに合わせてベビーマスクを一緒に動かしてください。
- 吸入治療の効果を最大限引き出すためには、乳児がリラックスしてゆっくり呼吸することが重要です。

噴霧ボタンの使い方

※セットに含まれていないものもあります。

自然な呼吸に合わせて噴霧したい、吸入治療中に呼吸を整えるために噴霧を中断したいというマイペース吸入をご希望の方には、噴霧ボタンが便利です。

取り付け方

① 噴霧ボタンをネブライザー底部の接続部に差し込む。

② 噴霧ボタンの横の接続部に送気ホースをしっかり差し込む。

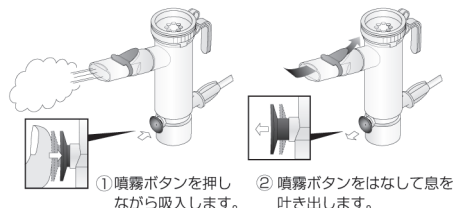
インターバル噴霧

① 噴霧ボタンを押しながら吸入します。

② 噴霧ボタンをはなして息を吐き出します。

連続噴霧

① 噴霧ボタンを軽く右に回すと連続噴霧に切り替わります。

② 噴霧ボタンを軽く左に回すと連続噴霧が解除されます。

送気ホースのお手入れ

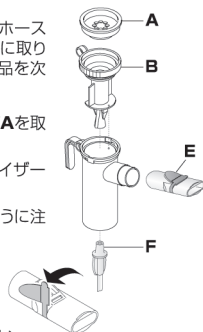
気温や湿度によって送気ホース内に結露が発生することがあります。その場合、以下の手順で水滴を取り除いてください。

1. 送気ホースをコンプレッサーに差し込んだままネブライザーを取り外します。
2. コンプレッサーの電源スイッチを入れて送気ホース内に空気を流します。水滴が蒸発して消失するまで送気ホースのカラ吹かしを行ってください。

- 水滴をそのまま送気ホース内に放置しておくと、バクテリアが繁殖して症状が悪化する恐れがある上、湿気がコンプレッサー内に入って、コンプレッサーの故障につながる恐れがあります。
- 送気ホースは消耗品です。送気ホースが汚れている場合は、新しい送気ホースと交換してください。汚れが見えない場合でも、1 年ごとに新しい送気ホースと交換してください。

洗浄前の準備

使用後は毎回必ずネブライザーの全部品（送気ホースを除く）を洗浄して薬液の付着や汚れをきれいに取り除いてください。はじめにネブライザーの各部品を次の手順に従って分解してください。

1. 送気ホース**F**とマウスピース**E**と吸気バルブ**A**を取り外します。
2. ネブライザー上部**B**を左方向に回し、ネブライザー本体から取り出します。
3. マウスピースの呼気バルブを千切れないように注意深く穴から引き出します。

●家庭でご使用の場合は、P.15をお読みください。
●医療施設でご使用の場合は、P.17をお読みください。

家庭における吸入後の手順

- 1本のネブライザーを複数で共用せずに、必ず各人専用のネブライザーをご使用ください。
- 本品の洗浄の前には、念入りに手を洗い、必要に応じて消毒してください。
- 本品及びマウスピース、マスクなどの付属品は、毎回使用後に洗浄、消毒、乾燥を行ってください。使用後に洗浄しないまま放置した場合や完全に乾いていない場合、バクテリアが繁殖する恐れがあり、感染の危険が生じます。
- 新鮮な飲料用水道水を使って洗浄・消毒を行ってください。
- 洗浄と消毒を行った後、すぐに全ての部品を乾燥させることが重要です。

洗浄

1. 約40℃のお湯と少量の食器用洗剤で分解したネブライザーの全部品（送気ホースを除く）を、約5分間丹念に洗います。頑固な汚れは、清潔なブラシで落としてください。（ブラシを使用する場合、洗浄専用のブラシをご用意ください。）
2. 全部品を約40℃のお湯で丁寧にすすぎ、部品に残っている水滴をよく振り落とします。

消毒

ネブライザーが汚れていると消毒効果が落ちるので、先に洗浄を行ってから消毒を行ってください。洗浄したネブライザーの全部品（送気ホースを除く）を、少なくとも1日1回消毒してください。

マスク用ゴム紐を使用する場合
マスク用ゴム紐は、煮沸消毒を行うと破損する恐れがあるので、洗浄のみを行ってください。

推奨法

● 煮沸消毒（最低 15 分間）

洗浄したネブライザーの全部品（送気ホースを除く）を最低 15 分間煮沸消毒してください。全ての部品がお湯に浸かるよう、かつ鍋底に接触しないように注意してください。水道水が硬質の場合、精製水をご使用ください。

蒸発によってネブライザーのプラスチック部品が鍋底に接触すると溶ける恐れがあるので、カラ炊きにならないようご注意ください。

● 蒸気消毒（電気式哺乳瓶蒸気消毒器）

消毒は最低6分間行ってください。詳細については、各蒸気消毒器の取扱説明書に従ってください。

電子レンジ蒸気消毒法は当社で有効性の検証を行っていないため使用しないでください。

代替法

当社で有効性の検証を行っていないが、従来から日本で広く行われている消毒方法です。推奨法以外の方法で、消毒を行う場合は、独自の責任において行ってください。

● 消毒液

プラスチック（ポリプロピレン・TPE）に適した消毒液（ミルトン、ピューラックスなど）
消毒後は、必ず水ですすいでください。

湿気のある環境ではバクテリアが繁殖するので、消毒したネブライザーの各部品は、消毒後すみやかに鍋や蒸気消毒器から取り出して、完全に乾燥させてください。

乾燥

部品に残っている水滴をよく振り落とします。消毒したネブライザーの全部品を清潔で吸水性の高いタオルなどの上に置き、そのまま完全に乾かしてください。

保管

長期間治療を行わない場合は、ネブライザーを清潔で毛羽立たない布にくるみ、直射日光が当たらない、乾燥した埃のない環境で保管してください。

医療施設における吸入後の手順

⚠ 注意

- 医療施設の洗浄・消毒・滅菌責任者は、材質や対象微生物を考慮した上で、有効で再現性があると実証された洗浄・消毒・滅菌機器のみを使用し、滅菌バリデーションの実施によって滅菌保証が確認された各設定パラメーターは毎回一定に維持してください。また、使用する洗浄消毒・滅菌機器は定期的に保守点検を行ってください。
- ネブライザー及びマウスピース、マスクなどの付属品を使用後に必ず洗浄し、必要に応じて消毒または滅菌を行ってください。
- 洗浄消毒を行った後、全ての部品を乾燥させることが重要です。洗浄後完全に乾いていない場合、バクテリアが繁殖する恐れがあり、感染の危険が生じます。

PARI ネブライザーの洗浄消毒・滅菌には、患者の健康を損うことがないよう、材質の耐性に適合した有効で再現性があると実証された洗浄消毒・滅菌方法を実施する必要があります。

使用する洗浄・消毒・滅菌方法が毎回同じ滅菌保証が確保されるようにしてください。推奨する洗浄・消毒・滅菌機器や洗浄剤が入手できないなどの理由で別の洗浄・消毒・滅菌方法を選択する場合、その有効性が実証されているかに注意する必要があります。別の洗浄剤を使用する場合には、PARI ネブライザーの材質に適合したものを選択し、洗浄剤の容量と取扱いはメーカーの指示に従ってください。

PARI ネブライザー及びマウスピース、マスクなどのプラスチック製付属品（送気ホースを除く）の滅菌保証を弊社で確認した洗浄・消毒・滅菌方法は次の通りです。

洗浄・消毒

ネブライザーは使用後すぐに洗浄消毒してください。基本的には、ウォッシャーディスインフェクター等を使用してください。P.14の「洗浄前の準備」に従って各部品を取り外し、分解したネブライザーの全部品（送気ホースを除く）を洗浄後消毒してください。洗浄剤は材質の耐性に適合したものをご使用ください。

- 洗浄剤によってはネブライザーの材質を損なう恐れがあるので、適切な洗浄剤を使用してください。
- マスク用ゴム紐は、化学的消毒は可能ですが、煮沸消毒や蒸気を使った熱消毒では破損する恐れがあるため使用できません。

ウォッシャーディスインフェクター等による洗浄消毒

1. 分解したネブライザーの全部品(送気ホースを除く)が最適に洗浄されるよう形状特性を考慮して配置する。
2. 材質特性に応じた洗浄消毒工程を選択する。

使用するウォッシャーディスインフェクター等が乾燥工程を持つタイプであっても、水滴が残っていないか確認してください。水滴が残っている場合には、水滴をよく振り落として完全に乾かしてください。

用手洗浄

1. 分解したネブライザーの全部品(送気ホースを除く)を洗浄液に浸す。
2. ブラシで各部品を念入りに洗浄する。

洗浄後すぐに消毒を行わない場合は、洗浄した部品をすすいだ後、水滴をよく振り落として清潔で吸水性の高い敷物の上で完全に乾かす。

化学的消毒法

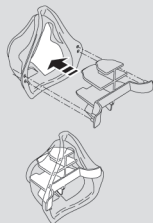
1. 分消毒剤メーカーの指示に従った分量で消毒剤と水を調整し、洗浄した全部品を浸す。
2. 浸漬時間は、各消毒剤メーカーの指示に従う。
3. 消毒した部品を水(場合によっては精製水)ですすいだ後、水滴をよく振り落として清潔で吸水性の高い敷物の上で完全に乾かす。

- PARI LCプラスネブライザー、マウスピース、マスクなどのプラスチック製付属品は、第四級アンモニウム塩系消毒剤(ベンザルコニウム塩化物など)には適していません。第四級アンモニウム塩系消毒剤は、プラスチックの材質に濃縮して浸潤し、患者に副作用を引き起こす可能性があります。
- 当社で有効性の検証は行っていませんが、従来から次亜塩素酸ナトリウム(ミルトン、ピューラックスなど)が日本で使われています。推奨法以外の方法で、消毒を行う場合は、独自の責任において行ってください。

オートクレーブ滅菌

- 必ず洗浄消毒を行ってから滅菌を行ってください。
- 乾燥温度が 137℃を超える場合、ネブライザーのプラスチック部品が溶ける恐れがあるので、137℃を超える高温に晒さないでください。

滅菌温度：121℃(滅菌時間:最低20分)
　　　　　134℃(滅菌時間:最低3分)

- 小児用・大人用ソフトマスクは熱による変形の恐れがあるので、そのままではオートクレーブ滅菌はできません。特殊な滅菌用固定具（P.24 の「スペア部品・別売品」参照）を使用すればオートクレーブ滅菌が可能です。
- マスク用ゴム紐は、化学的消毒は可能ですが、煮沸消毒や蒸気を使った熱消毒では破損する恐れがあるため使用できません。

目視による点検

毎回洗浄、消毒、滅菌後に各部品に損傷（破損、変形、変色）などがないか点検してください。

保管

消毒･滅菌されたネブライザーは乾燥した埃のない、汚染の恐れがない場所で保管してください。オートクレーブ用滅菌バッグでの保管を推奨しています。

廃棄

ネブライザーの全部品と付属品は、適切な方法で廃棄処分を行ってください。

材質と耐用期間

ネブライザーの材質は、ポリプロピレン・TPE ですので、137℃を超える高温にさらさないでください。洗浄剤、消毒薬を選ぶ際、材質に適したものをご使用ください。

製品名	材質
呼気バルブ付きマウスピース、吸気バルブ、小児用ソフトマスク、大人用ソフトマスク	ポリプロピレン TPE（熱可塑性エラストマー）
ネブライザー、ベビーベント、噴霧ボタン	ポリプロピレン
ベビーマスク	シリコーン
マスク用ゴム紐	ポリエステル、合成ゴム（ラテックスを含まない）

- 効果的な吸入療法と高い品質を保つために、少なくとも１年ごとに新しいネブライザーと交換してください。

●パリ社製コンプレッサーをご使用の場合

PARI LCプラスイヤーパック（製品番号 022G8016）

●医療施設の中央配管システムをご使用の場合

PARI LCプラスネブライザー 中央配管システム用（製品番号 022G8130）

仕 様

媒　　体：圧縮空気または酸素
最低薬液注入量：２ml
最高薬液注入量：８ml

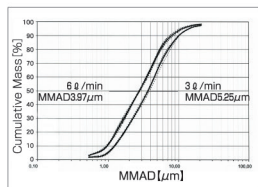
※お断りなく仕様を変更することがありますのでご了承ください。

DIN EN 13544-1規格
付録CCに基づくエアロゾル特性

Marple Cascade Impactorの噴霧粒径分布

試験液：フッ化ナトリウム溶液 2.5%　注入量：3ml　測定時間：3 分間
流　量：3l/minと6l/min(3個の同種ネブライザーをそれぞれ2セッション測定した結果の中央値)

噴霧粒子の累積質量分布を%で表示

■パリ・LC プラスネブライザー

エアロゾル噴霧量(Aerosol Output)

呼吸シミュレーター PARI COMPASS を使用してエアロゾル噴霧量を測定
試験液：フッ化ナトリウム溶液 1%　注入量：2ml
測定時間：噴霧が途切れだしてからさらに 1 分間
流　量：3l/minと6l/min(3個の同種ネブライザーをそれぞれ2セッション測定した結果の中央値)

製品名	最低流量 3l/min	最高流量 6l/min
PARI LC プラスネブライザー	0.38ml	0.42ml

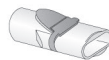
エアロゾル分時噴霧量(Aerosol Output Rate)

呼吸シミュレーター PARI COMPASS を使用してエアロゾル分時噴霧量を測定
試験液：フッ化ナトリウム溶液 1%　注入量：2ml　測定時間：1 分間
流　量：3l/minと6l/min(3個の同種ネブライザーをそれぞれ2セッション測定した結果の中央値)

製品名	最低流量 3l/min	最高流量 6l/min
PARI LC プラスネブライザー	0.10ml/min	0.16ml/min

スペア部品・別売品

製品番号 022G8016
PARI LCプラスイヤーパック

製品番号　022G8130
PARI LC プラスネブライザー
中央配管システム用

製品番号 022E3050
PARI マウスピース
呼気バルブ付き

製品番号 041B0510
PARI 吸気バルブ
PARI LCプラスネブライザー用

製品番号 041E0701
PARI ベビーベント

製品番号 041G0700
PARI ベビーマスク(新生児用)
ベビーベント付き

製品番号 041G0701
PARI ベビーマスク(小)0～1歳
ベビーベント付き

製品番号 041G0702
PARI ベビーマスク(中)1～3歳
ベビーベント付き

製品番号 041G0703
PARI ベビーマスク(大)3歳以上
ベビーベント付き

製品番号 041G0530
PARI 唾液トラップ

製品番号 041G0741
PARI 小児用ソフトマスク
(くるリン)ネブライザー用

製品番号 041G0742
PARI 小児用ソフトマスク
(ぴかリン)ネブライザー用

製品番号 041G0740
PARI 大人用ソフトマスク
ネブライザー用

製品番号 041G0748
PARI 滅菌用固定具
小児用ソフトマスク用

製品番号 041G0749
PARI 滅菌用固定具
大人用ソフトマスク用

製品番号 022G1000
PARI 噴霧ボタンネブライザー用

製品番号 041B4591
PARI 送気ホース 1.2m
パリ社製コンプレッサー用

製品番号 041B4592
PARI 送気ホース1.2m中央配管用
製品番号 041B4588
PARI 送気ホース1.9m中央配管用

製造販売業者　**村中医療器株式会社**　http://www.muranaka.co.jp
〒594-1157 大阪府和泉市あゆみ野二丁目8番2号
TEL 0725-53-5546 / FAX 0725-53-5626